

YZ250

チェッカーを受けることは至上の喜び——
テクニックとマシン、この一体感
戦うための力を全身にみながらせて
より一層のファイトを願うYZ250。
エアサスペンションを
フロントに新採用。
力強く、そして意のままに操れる。
まさにモトクロッサーの
真髄を示すマシンです。



●吸入・掃気効率が高く、強大なトルクを発生するポート・トルクインジェクションの2サイクル・ワズユニット。アルミ・メッキシリンダー、ラジアル・バルブフィンと精削ピストンリングは、放熱効果にすぐれ、かつ充分に軽量化がなされています。クランクケースカバーはマグネシウムダイキャスト製。さらに激しい走行条件下でも正確に自動し、高性能をいかに発揮するキャブレター（38mmの大径）、軽量コネクタ、特殊ベアリングなど、レースに勝つための技術がこめられたエンジンです。

●苛酷な条件下でエンジンのハイローをフルに引き出すため、クロスドレシオの4段ミッションを装備。また、スフイアがな、強力な火薬をべルトシステム使用のC.D.I.（キャピタリオン）システムで点火。ニッション伝方式を採用。駆速から高速まで、あらゆる高性能を存分に発揮していただきます。ドラッグチェーン・スプロケット駆動し、耐久性の向上をはかっています。

●モトクロスでは、エンジン性能とともにサスペンションのセッティングがライダーへの大きな決め手。YZ250はフロントフォークにコイルスプリングを全く使わず、エアサスペンション方式を採用。封入ガスが激しい連続走行の衝撃をひととに吸収します。この方式はショックアブソーバーの前倒しの上昇を妨ぎ、苛酷なレースでの安定性にもついでています。また、ガス圧とオイル量を変えることにより、コース状況とライダーの技量に合わせた最適なセッティングができます。故つても感のないことも大きな長所。どんなレースでも、最速のサスペンション設定で走ります。ストローク長も215mmと大幅アップ。インナーチューブも36mm径と剛性をアップ。走破性、耐久性がともに向上しました。

YZ250の寸法

全長/全高/全幅	2170mm/985mm/1170mm
軸間距離	1420mm
シート高/最低地上高	855mm/255mm
総重量	100kg
エンジン詳細	2サイクル・直列・4バルブ・160°
気筒数/配列/総排気量	160°インジェクション（ボックスリークUP） 単気筒/直列/246cc
内径×行程	70mm×64mm
圧縮比	7.48
最高出力	32.5ps/7500rpm
最大トルク	3.1kg・m/7000rpm
駆動方式	プロドワイアーキック
点火方式	C.D.I.
燃料タンク容量	8.7
潤滑方式	混合潤滑（20:1）
空冷機油冷却	自動潤滑装置付内軸式マフラー
点火プラグ	NGK（D16R-V）
キャブレター型式	VA383S
エアフィルター型式	濾過式モトクロス用
1次減速機構/減速比	ギヤ/2,73/73/721
2次減速機構/減速比	チェーン/3,846/38/131
クラッチ形式	濾過式多板
変速機構	5スピード
変速比	1.833/1.409/1.186/1.000/0.859
フレーム形式	高強度ダブルクラウンデル
キャスト/トール	58°/130mm
ワイヤサイズ/前/後	3.00-21/4.00/4.60-18/4.00
制動装置-前	増幅式ドラムブレーキ
制動装置-後	増幅式ドラムブレーキ
制動装置-前	オイルダンパーエアサスペンション
制動装置-後	モトクロスサスペンション

●※仕様は予告なく変更することがあります。



●リアにはヤマハの誇るモトクロスサスペンション180mm長（な）ストロークが、上下の制動前後移動に応じて吸収します。ソフトなクッションと走行安定性のほか、この一番での大きな戦力。数々のレース実績がその優秀性を証明しています。もちろん、肉目の激しい路面での連続走行でも

耐久性は充分。高圧力鋼管ダブルクラウンフレームと一体型。走り易いこの上下の制動前後移動に応じて吸収します。水はけのよいほど走行性能向上のための激しい路面。数々のレース実績がその優秀性を証明しています。もちろん、肉目の激しい路面での連続走行でも

